



ふれあいネットワーク

かいなんし 社 協

発行
社会福祉法人 海南市社会福祉協議会
(ボランティアセンター)
〒642-0002
海南市日方 1519-10
TEL 073-483-6777
FAX 073-483-6771
http://www.kainanshishakyo.com

第168号
平成31年4月

きてみて体験 ボランティアの集いを開催

★ボランティアを始めるきっかけに…★



去る2月16日(土)下津保健福祉センターにおいて、平成30年度『きてみて体験ボランティアの集い』が、海南市ボランティア連絡協議会下津支部の主催で開催されました。

この集いは、より多くの方々がボランティアを始めるきっかけになるよう毎年開催されています。

今年は、下津町内の小中高4校の生徒及び児童18名がボランティアスタッフとして参加され、各コーナーを手伝ってくれました。



腹話術のお手伝い

当日は、天気にも恵まれ392名の方が来場されました。発表コーナーでオープニングを飾ったのは、おなじみの



いっぱい練習しました

こじか保育所の園児によるお遊戯、その後はボランティアによる紙芝居の読み聞かせ、腹話術やバンド演奏、日



フラダンスの披露

本舞踊が行われ、初めて参加された海南のボランティア、レイモニによるフラダンスが披露され、来場者の皆さんも体験されました。



どのお花を書こうかな

また、体験コーナーでは恒例の手芸や絵手紙、さをり織りの他、おりがみを用いてコマを折ったり、けん玉などの昔あそびのコーナーや新聞紙を活用した簡易トイレづくりなど、それぞれ体験を通じてボランティアと交流されていました。

販売コーナーにおいて、おでんや豚汁といった温かい食べ物に満足の様子で、食堂は大賑わいでした。

恒例のクイズラリーは、災害に関する問題で、難しいながらも多くの方が正解されました。



おでんの販売中

来場者からは「毎年来て楽しんでます」「友達に誘われて初めて来ました、また来年も来たいです。」といった嬉しい声が聞かれました。この集いがボランティアを始めるひとつのきっかけになればと思います。

開催にあたり、ご協力いただきました皆様、厚くお礼申し上げます。



クイズに正解し抽選券と引き換えます

向けた新たな取組み



②日方地区

「日方の元気をつくる会」



防災力は地域力



いつも和やか
和気あいあい♪
話し合いの様子

メンバー
増!

住民同士のつながりの
中から、新たなメンバーが
増えていきました!



平成30年7月から8回にわたり、日方地区の課題や助け合い・支え合いについて話し合える場をつくってきました。

連合自治会や日方消防分団、ふれあい・いきいきサロン「陽だまりサロン～なごまんかえ～」など有志メンバーが集まり「日方の元気をつくる会」を発足!

今年度は『防災』をテーマにし、日方を住みよいまちにするために自分たちに何ができるのか、話し合いを重ねてきました。

和大式 第1回「日方の元気をつくる会」
日方地区の住民による、防災まちづくりイベント

パール缶かまどでごはんを炊こう♪

大人も子どもも楽しめる!
パール缶かまどってどんな仕組み?

▶にちじ **2018年10月14日(日) 10時～12時頃**
▶ほしよ **海南中学校 体育館・体育館前広場(日方962番地2)**
▶さんかひ **無料** ※小さいお子様は、保護者の方と一緒にお願いします。
※雨天決行。朝7時の段階で、警報発令時は開催をH31年2/24(日)に延期させて頂きます。

和大式「パール缶かまど」で炊き出し 防災啓発コーナー&参加・体験コーナー

【啓発コーナー】
*平成30年7月豪雨災害
*消防団活動紹介
*災害時知っておくと役立つ知恵コーナー
*非常食展示コーナー

【参加・体験コーナー】
*マイトレづくり
*防災クイズ など

【保存期間5年】
【食品あり】

「呼び上げ地蔵と先人たちの遺訓」 わがまち「日方」の津波被害を考える

私たちが暮らす海南市も、過去に何度も津波におそわれ、その都度住民同士で声をかけあい、助けあってきた歴史があります。
『呼び上げ地蔵』の伝承をきっかけに安政の大地震を知り、わがまち日方の津波被害と、それを乗り越えてきた人々の生きる知恵を学びませんか?

★防災をきっかけに、日方地区で助け合える関係づくりを★
主催：日方の元気をつくる会実行委員会 共催：海南市社会福祉協議会
協力：日方地区連合自治会、日方消防分団、陽だまりサロン～なごまんかえ～

つながりづくり

知恵を持ち寄って



みんなで
手作り

連携・協働

若い力

10月14日、日方地区の住民による、防災まちづくりイベント「パール缶かまどでごはんを炊こう♪」を開催し、132名の方が参加してくれました。

企画・運営を通して、様々な団体に協力を呼びかけ、各団体同士がお互いを知り、手を取り合う良い機会になりました。

当日のアンケートにて『災害時に心配なこと』やその他『日常生活で困っていること』を聞き取りました。

ふりかえりの会では、これからもこのような話し合いの場を続けていくことを確認しました。

これからも、様々な人や団体と協力しながら、日方の元気をつかっていきたい!
「日方の元気をつくる会」の挑戦は続きます。



助け合い・支え合いに

① 亀川地区

「亀川ささえ愛」



● 亀川×買い物困難者

平成29年8月より亀川にある自治会、民生児童委員協議会、友愛クラブ、女性会、亀川婦人消防隊、JA助けあい組織、福祉施設、公民館などから約20名が集まり、困りごとや地域課題を話し合う会を始めました。

そこで『いつまでも住み続けられる暮らしやすい亀川にしたい!』とのメンバーの思いから「買い物に困る人を少なくしたい」という課題解決に取り組むこととなりました。

一言で「買い物に困る」と言っても…



大切にしたいこと

- 地元の商店
- 実際に見て選ぶ楽しさ
- 買い物よりコミュニケーション



自分たちで『大切にしたいこと』を決めて、1年間かけてみんなの思いが詰まった亀川宅配カタログを完成させました!

このカタログをキッカケに地元商店を大切にしながら地域での支え合い活動、地域で顔の見える関係づくりを充実させていきたいと考えています。

これから亀川地区の自治会の協力でカタログを加入世帯に配ること、地域にあるお店や神社などに見本を置いて反応を見たいと思います。

自治会に加入されていない世帯、自分で注文ができない方など、使い方も含め、今後の課題も出てきています。

これをキッカケに見守り、話し相手など頼んだり頼まれたり…
『お互いさま』の暮らしやすい亀川を「亀川ささえ愛」は目指します!

心配ごと相談所開設日程



皆様方の日常生活上の心配ごと相談に、相談員が応じています。
 費用は無料、秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。
 4月の日程と相談員は、次のとおりです。
 また、下線のついては行政相談委員による相談も行っております。

<p>【場所と時間】 海南保健福祉センター1階 相談室1 午前10時～午後4時</p>	<p>4月 5日(金) 追田 暁子、紙谷 将和、寺岡 太一郎 <u>12日(金)</u> 杉本 昌子、小谷 きみよ、藤岡 正 19日(金) 宮本 純子、松村 鈴美、榊原 文夫 <u>26日(金)</u> 間瀬 節子、井上 弘、上西 令子</p>
<p>【場所と時間】 下津保健福祉センター1階 相談室1 午後1時～午後4時</p>	<p>4月 <u>10日(水)</u> 中田 建三、田中 福一、倉方 弥生 25日(木) 岡本 文夫、前山 五郎、宮本 年美</p>

・予約は必要ありませんが、お待ちいただく場合があります。・相談員が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

生活困窮者自立相談支援事業を新規に受託します

海南市社会福祉協議会は、平成31年4月1日から生活困窮者自立相談支援事業を受託します。これに伴い、これまで海南市役所社会福祉課が受けていました生活に困窮された方々の生活や仕事などの困りごとの相談窓口が海南市社会福祉協議会に変更されます。

相談の事務室は、海南市海南保健福祉センター3階小会議室（階段を上がって右奥）となり、社会福祉協議会の担当職員が在室しています。

なお、相談窓口の変更後も支援内容については変更ありませんので、生活や仕事のことなどでお困りの方は一人で悩まず、まずはご相談ください。

【変更後の生活困窮者の相談窓口】

社会福祉法人 海南市社会福祉協議会
 〒642-0002
 海南市日方1519番地10（海南市海南保健福祉センター内）
 TEL 073-494-4005
 受付時間 午前8時30分～午後5時15分



寄附お礼

善意銀行並びに社会福祉協議会へご寄附いただき、誠にありがとうございました。

（平成31年2月5日）
 平成31年3月5日

〔敬称略〕

善意銀行

〔任意預託〕〔現金〕

- ・加茂組仏教婦人会
- ・美咲えびね花の会

・匿名

社会福祉協議会

〔一般寄附〕〔現金〕

- ・(株)橋詰電気工業所和歌山支店
- ・海南市グラウンド・ゴルフ協会

〔指定寄附〕〔現金〕

・H・Y

交通遺児のために

お問い合わせ

海南市社会福祉協議会
 海南市日方1519-10
 海南保健福祉センター内
 ☎073-483-6777
 海南市社会福祉協議会下津事業所
 海南市下津町上14-6
 下津保健福祉センター内
 ☎073-493-2711